

発生動向の概況

手足口病が例年よりも遅れて増加しています。南予での多発に続き、四国中央地区や西条地区でも増加してきました。その他の地区でも散発しており、時期はずれの流行となりそうです。

ヘルパンギーナは 6 月に流行のピークを迎えた後、緩やかに減少していましたが、9 月に入り県下各地で再び増加傾向が見られます。秋から冬にかけて発生が続いた年もありますので、まだしばらくは動向を見る必要があります。

咽頭結膜熱（プール熱）は 8 月に比べると減少しましたが、例年よりも発生頻度の高い状況で推移しています。特に中予と四国中央地区で多発していますが、その他の地区ではあまり多くはありません。

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は県下全域で小流行が続いています。特に東中予で多発しており、西条地区ではまだ増加傾向が見られます。今後の動向にご注意ください。

今回、日本紅斑熱の報告がありました。この疾患は病原体リケッチアを保有するマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。農繁期や行楽の季節をむかえダニと接する機会も増えることから、特に注意が必要な時期です。野山や畑、草むらなどに出かける時は長袖や長ズボン等でできるだけ肌を出さないようにし、ダニに刺されないようにしましょう。

県内での感染症発生状況



全数把握感染症 四類感染症 : 日本紅斑熱 1 例

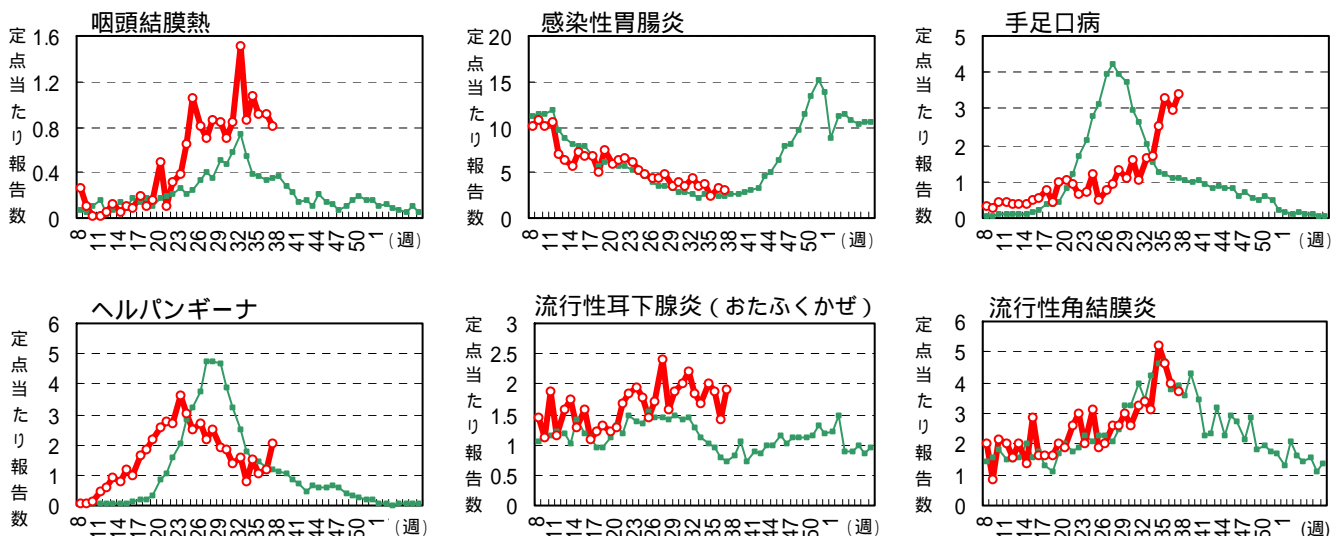
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.8	中予と四国中央地区で多発。
感染性胃腸炎	➡ 3.0	県下全域で発生しているが、患者数の少ない時期を迎え、ほぼ横ばいで推移。
手足口病	➡ 3.4	南予で多発し、四国中央地区と西条地区でも増加。
ヘルパンギーナ	➡ 2.0	流行のピークは過ぎたが、9 月に入り県下各地で再び増加傾向。
流行性耳下腺炎	➡ 1.9	県下全域で小流行。特に東中予で多発し、西条地区では増加傾向が見られる。

解析評価委員のコメントから

- 感染性胃腸炎** : ウイルス性のものは一番少ない時期ですがずっと続いています。細菌性のものはカンピロバクターを中心に多く出ています。まだ、食中毒への注意は大切です。（東予）
ウイルス性と思われる胃腸炎は多くはありませんが続いています。乳幼児で下痢が治りにくい例があります。（中予）
- 流行性耳下腺炎** : 県下全域での小流行は続いています。髄膜炎の報告もぼつぼつあります。（東予）
- マイコプラズマ肺炎** : 多くはありませんが、定点以外でずっと報告が続いています。（東予）
マクロライド系抗生物質が効きにくい例が少なくありません。（中予）

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 17 年 9 月 21 日現在

手足口病患者数が急増していますが、八幡浜地区の検体は検査中です。ヘルパンギーナも減少傾向から増加に転じ、八幡浜地区の検体からエンテロ様ウイルス 2 株（哺乳マウスによる）を、新居浜地区の発疹症の検体からも、エンテロ様ウイルス 1 株を検出同定中です。

流行性耳下腺炎が流行期にあり、今治地区の検体から原因ウイルスが検出されています。

感染性胃腸炎患者からは、34 週と 37 週にサルモネラ O7 が 3 例検出されていますが、これは同一家族です。

日本脳炎ウイルス抗体調査は終了しました。地域差もありましたが、8 月下旬までウイルスの活動期が持続していたと考えられました。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI 抗体陽性数 ¹⁾	2ME 感受性抗体陽性数 ²⁾
7 月 5 日	20	2 (10%)	1 (50%)
7 月 12 日	20	3 (15%)	3 (100%)
7 月 26 日	20	1 (5%)	1 (100%)
8 月 9 日	20	0	
8 月 16 日	20	16 (80%)	8 (50%)
8 月 23 日	20	1 (5%)	1 (100%)
9 月 6 日	20	15 (75%)	3 (20%)
9 月 12 日	20	20 (100%)	0

1)HI 抗体価は 1:10 以上を陽性とした。

2)1:40 以上の HI 抗体価を示した血清について調査した。

過去 5 週 検出病原体

(8 月 15 日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
33	8/15~8/21	今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
			カンピロバクター	糞便	1	
			無菌性髄膜炎	コクサッキー B 3	髄液	1
			上気道炎	アデノ 3	咽頭ぬぐい液	1
不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	1			
34	8/22~8/28	今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	2
		松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O7	糞便	1
			熱性けいれん	コクサッキー A 1 6	咽頭ぬぐい液	1
35	8/29~9/4	今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
36	9/5~9/11	今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
37	9/12~9/18	松山市	感染性胃腸炎	サルモネラ O7	糞便	2

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2005							
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス	コクサッキー - A6	8	5	2	10			25
	コクサッキー - A9				1			1
	コクサッキー - A16	1	1	1		1		4
	コクサッキー - B3				4	1		5
	ポリオ 1	1		1				2
	ポリオ 3		1		1			2
	インフル A 香港	14	3	1				18
	インフル B	5						5
	RS			1	1	1		3
	ムンプス	2	1	6	9	6	1	25
	ロタ	5	6					11
	アストロ	1						1
	ノロ	5	7		2	5		19
	サボ	5	9	7	2			23
	アデノ	1		2	1			4
	アデノ 1		2	2				4
	アデノ 2	1	1	5	3	2		12
アデノ 3				3	4		7	
アデノ 5	1	3	5	1			10	
単純ヘルペス 1		2		1			3	
ウイルス計	50	41	33	39	20	1	184	
細菌	下痢原性大腸菌				1			1
	サルモネラ O7					1	2	3
	カンピロバクター	2	2	5	4	3		16
	A 群溶レン菌		1	2	2			5
細菌計	2	3	7	7	4	2	25	

臨床診断名別検出結果

(2005 年 7 月以降採取検体)

検出病原体	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	熱性けいれん	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキー A6			1	3				2		4		10
コクサッキー A9										1		1
コクサッキー A16									1			1
コクサッキー B3						1		1		3		5
ポリオ 3											1	1
RS							2					2
ムンプス					14	1				1		16
ノロ		7										7
サボ		2										2
アデノ		1										1
アデノ 2							1	2		2		5
アデノ 3								2		5		7
アデノ 5										1		1
単純ヘルペス 1											1	1
ウイルス計		10	1	3	14	2	3	7	1	18	1	60
下痢原性大腸菌		1										1
サルモネラ O7		3										3
カンピロバクター		7										7
A 群溶レン菌	2											2
細菌計	2	11										13

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 37 週 (2005.9.12 ~ 9.18)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央			6	2	9	4	15	1	1			1		-	-							四国中央
西条			2	1	18	8	25		14			10		27	2							西条
今治			1	1	7		5		5			13		10	13				3			今治
松山市			20	9	58	7	19		21			27		23	12	-	-	-	-	-		松山市
松山			1	2	8		9		5			17		5	2							松山
八幡浜				1	12	5	29		5			7		4	3							八幡浜
宇和島				1		3	25		2					2								宇和島
愛媛県			30	17	112	27	127	1	53			75		71	32		1	3				愛媛県
1週前	1		34	25	120	26	109	2	49			44		53	32	1						1週前
2週前			34	27	89	29	121		55			39		69	37				2			2週前
3週前			40	21	139	18	93	8	45			55		74	42	1		1	1			3週前
-6ヶ月					2	2			6													0
-12ヶ月					13	1	6		31			3										1-4
1			5		24	5	30		14			24		9	2	1		1	1			5-9
2			4	1	18	9	31		2			15		8	1							10-14
3			3	1	13	4	24					16		8								15-19
4			6	2	8	4	20					11		15								20-24
5			5	6	3	1	6					4		17								25-29
6			1	4	5		4					1		5	1							30-34
7			4	2	6		1	1				1		2								35-39
8			1	1	4		4							5								40-44
9			1		4	1									1							45-49
10-14					8									1								50-54
15-19					1		1							1								55-59
20-29 ⁵⁾					3										6							60-64
30-39															7							65-69
40-49															3							70-
50-59															6							
60-69															2							
70-79 ⁶⁾															3							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央		2.0	.7	3.0	1.3	5.0	.3	.3			.3		-	-								四国中央
西条		.3	.2	3.0	1.3	4.2		2.3			1.7		4.5	2.0								西条
今治		.2	.2	1.4		1.0		1.0			2.6		2.0	13.0			3.0					今治
松山市		1.8	.8	5.3	.6	1.7		1.9			2.5		2.1	4.0	-	-	-	-	-			松山市
松山		.3	.5	2.0		2.3		1.3			4.3		1.3	2.0								松山
八幡浜			.3	3.0	1.3	7.3		1.3			1.8		1.0	3.0			1.0					八幡浜
宇和島			.3		.8	6.3		.5					.5									宇和島
愛媛県		.8	.5	3.0	.7	3.4	.0	1.4			2.0		1.9	4.0			.2	.5				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2005年 第 36 週 (2005.9.5 ~ 9.11)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん			
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		
四国中央			2	1	16	5	11		3			2		3	-	-							四国中央
西条			1	3	21	6	18		3			5		8		2							西条
今治			2	3	14	2	5		4			10		14		14							今治
松山市		1	16	17	44	6	19	1	27			15		13		11	-	-	-	-	-		松山市
松山			12	1	7	1	2		8			11		11		2	1						松山
八幡浜					15	5	35	1	3			1		2		3							八幡浜
宇和島			1		3	1	19		1					2		2							宇和島
愛媛県		1	34	25	120	26	109	2	49			44		53		32	1						愛媛県
1週前			34	27	89	29	121		55			39		69		37			2				1週前
2週前			40	21	139	18	93	8	45			55		74	1	42		1	1				2週前
3週前			32	23	129	28	63	2	57			29		62	1	25			2				3週前
-6ヶ月					4		1		2			2											0
-12ヶ月					12	1	1		30			5											1-4
1	1		10	1	21	3	30		16			13		2	1	1	1						5-9
2			3		11	12	24		1			7		2									10-14
3			8	3	14	1	13					8		13		1							15-19
4			2	11	15	7	19					3		13									20-24
5			6	4	9	1	15	2				4		10		2							25-29
6			3	1	8		3					2		5									30-34
7				4	4									5									35-39
8				1	1			2							1								40-44
9					4																		45-49
10-14					11		1							3		2							50-54
15-19						1																	55-59
20-29 ⁵⁾					6											2							60-64
30-39																10							65-69
40-49																4							70-
50-59																2							
60-69																4							
70-79 ⁶⁾																3							
80-																							

定点当たり報告数

四国中央		.7	.3	5.3	1.7	3.7		1.0			.7	1.0	-	-									四国中央
西条		.2	.5	3.5	1.0	3.0		.5			.8	1.3		2.0									西条
今治		.4	.6	2.8	.4	1.0		.8			2.0	2.8		14.0									今治
松山市		.1	1.5	1.5	4.0	.5	1.7	.1	2.5		1.4	1.2		3.7	-	-	-	-	-				松山市
松山			3.0	.3	1.8	.3	.5		2.0		2.8	2.8		2.0	1.0								松山
八幡浜					3.8	1.3	8.8	.3	.8		.3	.5		3.0									八幡浜
宇和島			.3		.8	.3	4.8		.3			.5											宇和島
愛媛県		.0	.9	.7	3.2	.7	2.9	.1	1.3		1.2	1.4		4.0	.2								愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第36、37週 (2005.9.5 ~ 9.18)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																									
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌 感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性 腸球菌感染症									
第36・37週報告数	愛媛県														1																															
	保健所別	四国中央																																												
		西条																																												
		今治																																												
		松山市																																												
		松山																																												
		八幡浜																																												
宇和島															1																															
週推移	愛媛	37週																																												
		36週														1																														
		35週								1																																				
		34週								6																	1																			
2005年累積数	愛媛県	1				20									2			2						3	2			3			3					2	4									
	保健所別	四国中央					1																			1																				
		西条					4																		2	1											1									
		今治																																						1						
		松山市								13																			3			2					1	1								
		松山																	2							1					1									1						
		八幡浜	1																																											
宇和島															2																										1					

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.9.21集計)

愛媛県 結核発生状況速報 2005年 8月

新登録患者数

		活動性結核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非定型菌陽 (別掲)
		肺結核活動性						肺外結核活動性	治療中		
		総数	総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性その他			治療中	治療中
				総数	初回治療			再治療			
保健所別	四国中央	1	1	1	1						
	西条	4	4	1	1		1	2			1
	今治	4	3	3	3				1		
	松山市	8	4	4	4				4		4
	松山	1	1						1		
	八幡浜 宇和島	6 4	4 4	4 3	3 3	1			2		1
愛媛県合計		28	21	16	15	1	2	3	7		6
年齢別	0-4										
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29										
	30-39	3	1						1	2	-
	40-49	2	2	1	1				1		-
	50-59	1	1	1	1						1
60-69	5	4	3	3		1		1		2	
70- 年齢不詳	17	13	11	10	1	1	1	1	4	-	3
月推移	今月	28	21	16	15	1	2	3	7		6
	先月	30	25	15	15		5	5	5		8
	先々月	21	14	5	3	2	4	5	7		5
愛媛県累計(2005年)		178	128	66	57	9	27	35	50	11	36

2004年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	271	189	87	81	6	47	55	82	18	52
--------	-----	-----	----	----	---	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2005年	2004年(速報値)		2003年		2002年		2001年	
		8月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保健所別	四国中央	10	13	13.9	16	17.1	21	22.3	27	28.7
	西条	19	35	14.7	46	19.2	54	22.6	56	23.3
	今治	19	31	16.8	25	13.4	29	15.5	33	17.5
	松山市	62	89	18.6	89	18.6	105	22.0	95	20.0
	松山	14	37	21.0	43	24.3	46	25.9	37	20.8
	八幡浜 宇和島	33 21	42 24	25.0 17.6	38 26	22.4 18.8	49 37	28.6 26.5	36 45	20.8 31.8
愛媛県		178	271	18.4	283	19.1	341	23.0	329	22.1

- 1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの
 2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は9月14日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第34、35週 (2005.8.22 ~ 9.4)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
34週	愛媛県		1.1	.6	3.8	.5	2.5	.2	1.2			1.5		2.0	.1	5.3		.2	.2		
	近畿県	.0	.3	.1	2.2	.4	1.3	.4	.8	.0		1.0		3.3		.7					
	徳島県		.8	.3	1.8	1.0	.7	.0	1.3			1.3		2.7	.3	.3					
	高知県		.7	.3	1.6	.5	.1	.1	.3	.1		.5		.6		2.3			.6		
	全国	.0	.0	.4	.4	2.4	.6	.7	.2	.9	.0	.0	1.2	.0	1.2	.0	1.3	.0	.1	.2	.0
	北海道	.0	.2	.9	1.6	.5	.4	.1	.7	.0	.0	1.5	.0	.6		.4			.1		
	東北	.0	.3	.4	2.2	.5	1.0	.3	1.0		.0	1.4	.0	.9		.8		.1	.4	.0	
	関東	.0	.0	.3	.4	2.0	.5	.6	.2	.7	.0	.0	.8	.0	1.0	.0	1.3		.0	.2	
	甲信越北陸	.0	.0	.5	.6	2.4	.8	1.1	.2	.8	.0		2.4		1.6		1.0		.0	.2	
	東海	.0	.0	.5	.3	2.3	.7	.3	.1	.9	.0		.8	.0	1.2	.0	1.9			.2	
近畿	.0	.0	.3	.3	2.1	.6	.5	.2	.7	.0	.0	1.0	.0	1.0	.0	.8	.0	.1	.1		
中国四国	.0	.0	.6	.4	3.0	.5	1.8	.1	.9	.0	.0	1.0		1.6	.0	1.8		.1	.2		
九州沖縄	.1	.1	.5	.5	3.3	.6	.4	.4	1.2	.0	.0	1.5	.0	1.5	.1	1.9	.0	.1	.1		

(2005.9.1集計)

35週	愛媛県		.9	.7	2.4	.8	3.3		1.5			1.1		1.9		4.6			.3		
	近畿県		.1	.2	2.5	.3	1.5	.2	.8	.1		.8		2.1		1.0					
	徳島県		.8	.8	1.8	.6	1.3	.1	.6			.7		1.4							
	高知県	.2	.5	.7	1.5	.2	.1		.5			1.2		1.0		8.0			.1		
	全国	.0	.0	.4	.5	2.4	.5	.8	.2	.8	.0	.0	1.0	.0	1.1	.0	1.4	.0	.1	.2	.0
	北海道	.0	.2	.9	1.3	.3	.5	.1	.7		.0	1.4		.7		1.0			.0		
	東北	.0	.0	.3	.4	2.3	.4	1.1	.4	1.0	.0		1.5		.8	.0	.8		.0	.4	.0
	関東	.0	.0	.3	.4	2.2	.4	.7	.2	.8	.0	.0	.7	.0	.9	.0	1.5	.0	.1	.2	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.5	.6	2.6	.5	1.5	.2	.8	.0	.0	2.0		1.8	.1	1.1	.0	.1	.4	.1
	東海	.0	.4	.4	2.1	.4	.3	.2	.8	.0	.0	.7	.0	1.0	.0	1.9	.0		.2		
近畿	.0	.3	.4	2.0	.5	.5	.1	.7	.0		.9	.0	.9	.0	.8			.1	.2	.0	
中国四国	.0	.5	.5	2.9	.5	1.8	.1	.9	.0	.0	1.0	.0	1.3	.0	1.8	.0	.1	.3			
九州沖縄	.2	.0	.5	.6	3.2	.6	.4	.4	1.0	.0	.0	1.3		1.5	.1	1.8	.0	.1	.1		

(2005.9.8集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第34、35週 (2005.8.22～9.4)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																	
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
全 国	2	27	2	1	322	1						7	3				1					4	19	2	2	1	4	3	19					12	2		1	
第34・35週報告数	四 国	愛 媛 県				5																	1				1											
		香 川 県				7																																
		徳 島 県																																				
		高 知 県																																				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道				17																	2				1			1								
		東 北 関 東	1	12	1	1	62	1					6				1						1	5	1			2		8				2	1		1	
		甲信越北陸		2	1		17																1							2					1			
		東 海 近 畿					41								1								1	2				1		2					1			
		中国四国	1	8			60							1									4	1						4					4			
九州沖縄		1			35																	4		2			1	2					3					
週 推 移	全 国	35週		18	1	1	145						6	2								2	10	2	2	1	2	2	8					5		1		
		34週	2	9	1		177	1					1	1			1					2	9				2	1	11				7	2				
		33週		7	1	1	165		1				1	1			1					5	10	2			4		11	1			9	1		1		
		32週		9	2	1	137		1	1			2	2						1		6	7	4			2	1	11	2			12	1		1		
2005年累積数	全 国	全 国	33	378	34	11	2349	32	133	12	26	8	2	104	38	33		2	46	5	145	4	467	193	132	6	99	42	789	45	8		356	68		50		
		四 国	1				20									1			2				3	2			1		3				2	4				
		香 川 県		1			18					1											2				2		3				13					
		徳 島 県					8		2				1		3							1								1			5	2				
	高 知 県		1			3		1			1			8								2	2						2				4					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		6	4		130	5	14	11	1	1			1						1	4	11	10	2	4	5		13	2			5	2				
		東 北 関 東	1	12		1	238	1	4	2			53				1					26	21	10	26		11	5	21	1			22	9		2		
		甲信越北陸	14	141	13	6	511	10	31	1	4	5	1	8	27		1	24	3	27	1	205	52	25	2	31	7	410	21	4		89	14		14			
		東 海 近 畿	4	64	5	3	253	5	9		5		1	2	2	1		1	10			23	1	50	12	10	11	3	95	3	1		55	2		9		
中国四国		3	22	2		266	4	25		2	2		8		19						11		35	17	9	9	6	32	1			39	13		2			
九州沖縄	3	29	2		466	5	12		4			15	1	13							15	1	29	33	25	11	4	54	10			66	14		12			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2005.9.8集計)